

鹿児島商工会議所
令和2年度 経営発達支援計画 外部有識者との意見交換会
開催報告

日 時	令和3年11月8日（月）10:00～11:00
場 所	鹿児島商工会議所 14階大会議室
出席者	田中 博道氏（鹿児島県中小企業診断士協会 会長） 松田 武泰氏（南九州税理士会鹿児島県連合会 中小企業対策部長） 有馬 勝正氏（鹿児島市商店街連盟 会長） 美馬 裕幸氏（日本政策金融公庫鹿児島支店国民生活事業 事業統轄） 柿内 一樹氏（鹿児島県商工労働水産部 商工政策課長） 堀 喜一郎氏（かごしま産業支援センター 経営支援課長） 事務局 6名
会議概要	事務局より経営発達支援計画の意見交換会の趣旨、鹿児島商工会議所の令和2年度の事業報告の概要について説明し、令和2年度の経営発達支援計画の取り組みや成果について報告を行った。 その後、出席者より下記の意見、評価及び要望を頂いた。
意見・評価等	1. 経営状況の分析に関すること <ul style="list-style-type: none">・財務分析、事業デューデリジェンス等を行う場合には、税理士・中小企業診断士等の外部専門家及び他の支援機関との連携を図り、支援効果をあげて行って欲しい。 2. 事業計画策定支援に関すること <ul style="list-style-type: none">・よろず支援拠点、士業団体及び金融機関等と連携を図り、事業計画策定支援に活用して欲しい。・経営革新計画の作成は、補助金の申請等の事業計画作成の基礎となり得るので、積極的に経営革新計画の作成支援を行って欲しい。・事業承継に関する支援については、廃業する事業者及び後継者未定の事業者が増加し、事業承継支援の需要がますます見込まれるので、今後人員増加等の体制を整え、積極的に支援していく必要がある。・士業団体、金融機関、支援機関はそれぞれ事業承継支援に関する情報を持っているので、鹿児島商工会議所が中心になってデータベースの相互利用、情報交換・情報共有をする機会及びを作っていく欲しい。・鹿児島商工会議所が提供しているニュースメール（メルマガ）は、国等のコロナ支援施策の網羅性・即時性があり、今後も継続して欲しい